



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第55号(2009年3月30日)



『らくだより』 リリース頻度変更のお知らせ

昨年よりご愛顧いただいております『らくだより』を、4月からの新年度より隔週(月2回)にてお送りすることとなりました。次回のリリースは4月13日となります。

引き続き、中東地域の情報発信レポートとして、株式市場や経済に限らず、現地で起こっている様々なジャンルの情報をわかりやすくお伝えしてまいります。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

ドバイで人気のホテル

2008年に新しくオープンしたホテル、「クラウンプラザ・ドバイ・フェスティバル・シティ」が、ドバイの最新スポットとして人気を博しています。InterContinental Hotels Groupが手掛けているこのホテルは、フェスティバルシティと呼ばれる地区にあり、ドバイ最大級の550の店舗数を誇るフェスティバルシティ・モールに直結しています。25mプールはもちろん、3つのスパプール、18ホールのゴルフコースを完備しており、全客室・また客室内のバスルームからもドバイの美しい街並みを眺めることができるとのこと。この他にも充実したサービスを取り揃えています。この地区には、同グループが手掛けるホテルが他に2つあることから、地区全体が観光客・ビジネス客を中心に賑わっているそうです。

(マグニチュートー8.2)



出所:ドバイ政府観光・商務局



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



GCCの鉄道整備計画

UAEでは現在、渋滞緩和と道路のメンテナンス費用削減を目的とした、7つの首長国を結ぶ大規模な鉄道網の整備計画が進められています。この計画にかかる費用の詳細はまだ発表されていませんが、総工費は約30億ドル以上にのぼると見られており、2015年までに工事の入札が行われる見通しです。工事は2つの期間に分けて行われ、第一期工事では5年の歳月をかけて主に産業用の鉄道網を建設し、第二期工事で7つの首長国を結ぶ旅客向けの鉄道網を建設する予定で、完成すれば総延長約1,000kmの巨大な鉄道網になる見込みです。

さらに、将来は現在計画中的GCC鉄道網とも連結させる計画となっています。このGCC鉄道網は2010年に建設が始まる予定で、オマーンの首都マスカットを出発点としてUAE、カタール、サウジアラビアを經由し終着点クウェートまで至る、こちらも総延長1,000kmの壮大な計画です。

これらの鉄道網が完成すれば、GCC域内での物流や人の移動がさらに活発になり、GCC域内の経済活動を活性化させる起爆剤となりそうです。

(ミドル・イーストウッド)



出所: Gulfnews



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



中東のタブーシリーズ⑩ <イスラム暦>

イスラム地域では、イスラム暦(ヒジュラ暦)という暦が用いられています。このイスラム暦は西暦とは異なるため、イスラム地域の方と時間の約束をする際や、電話を掛ける際などには注意が必要です。そこで今回から、イスラムの“時間”について様々な角度からご紹介します。

●イスラム暦開始時期

イスラム暦が始まったのは、預言者ムハンマドがメッカから迫害を逃れてメディナに移住した日とされている。西暦でいうと622年7月16日にあたる。

●イスラム暦の定義

イスラム暦は、新月から新月までを1ヶ月とし、12ヶ月で1年となる純粋太陰暦である。

【1年】：354日（閏年は355日）

【1ヶ月】：29.53日 [隔月で1ヶ月が30日(大の月)、29日(小の月)となる]

このように、一年が西暦よりも10日程短くなるため、以下のような特徴があります。

1. 西暦の1年間に、新年を2度迎える年がある

2008年は1月と12月に、イスラム暦での新年を迎えました。

2) 季節性がない

月によって季節性のある西暦とは違って、毎年10日ずつ季節がずれていきます。

このずれは32年半程で一巡し、初めの季節に戻ります。

(マグニチュードー8.2)



当らくだよりリリース日の
2009年3月30日は、
イスラム暦では1430年4月3日に
あたります。

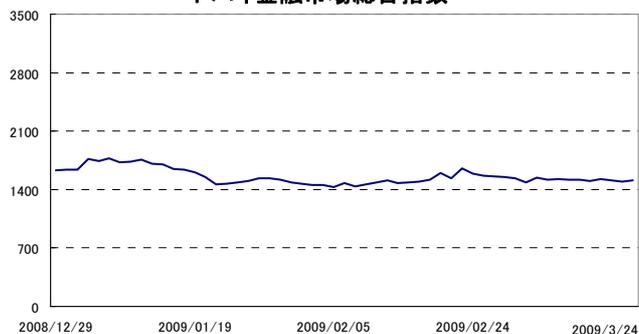


本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移
(各市場の直近3ヶ月)

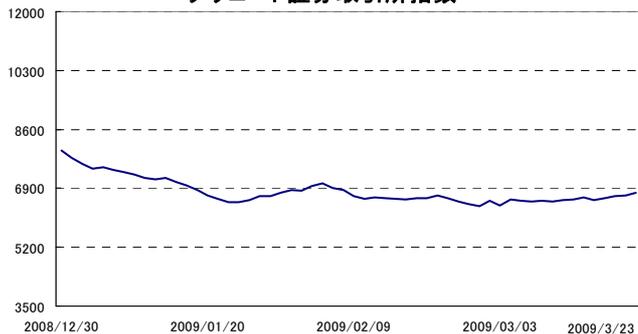
ドバイ金融市場総合指数



サウジアラビア タダウル全株指数



クウェート証券取引所指数



出所:ブルームバーグ

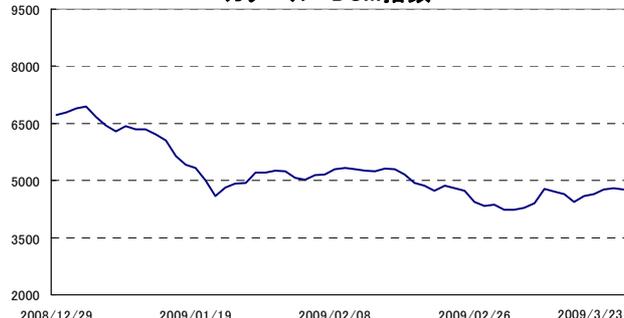
アブダビ証券取引所株価指数



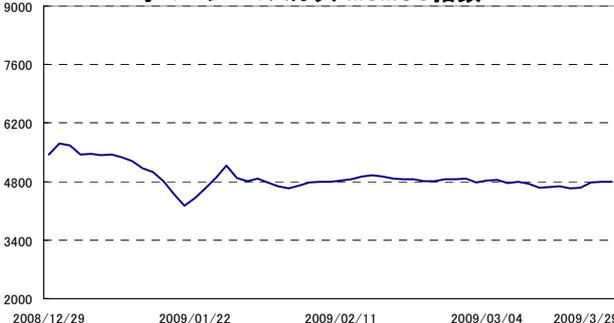
バーレーン全株指数



カタール DSM指数



オマーン マスカットMSM30指数



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。